

紀州 経済史 文化史 研究所紀要

第 44 号

明治初期の和歌山藩(県)における神仏分離と
藩祖奉祀神社の創建

佐藤 顕 (1)

〈研究ノート〉

近世布引村の開発と和歌浦湾東部の景観

藤本 清二郎 (23)

テキストマイニングによる企業家の男女差

芦田 昌也 (1)
長 廣 利 崇

多様な高度縮尺の空中写真を用いたSfM多視点ステレオ写真
測量による和歌山大学圏域の人工地形変化抽出の試み

—誰でもできる低コストプロセスツールキットの構築に向けて—

原 祐二 (21)
登 城 太 智

コロナ禍における和歌山県の人口移動の変化

山 神 達 也 (43)

—2018~2022年を対象とした県単位での分析—

〈史料紹介〉

太田城水攻め研究の過去

海 津 一 朗 (61)

—2023年新寄贈・太田孝旧蔵文書と太田孝氏の研究業績について—

2023年12月

和歌山大学紀州経済史文化史研究所

『紀州経済史文化史研究所紀要』投稿要領

- 1 (投稿資格)論文・資料紹介いずれの場合でも、紀州経済史文化史研究所および『紀州経済史文化史研究所紀要』の目的に合致する研究論文である限りにおいては、所員に限らず誰でも投稿できるものとします。なお、投稿に際しては、本研究所所員の推薦状を添付することができますが、採否には影響しません。
- 2 (字数制限等)注・図表・図版を含め、400字詰原稿用紙換算にて40枚程度を原則とします。使用言語は日本語を原則とします。上記の原則および学術論文としての常識的体裁を大きく逸脱する場合、投稿をお断りする場合があります。また、引用資料・図版等を掲載するにあたっての許諾申請等(電子公開も含む)は投稿者が各自の責任において行なって下さい。
- 3 (投稿申請)例年7月下旬の投稿申請締切までに、投稿者の氏名・連絡先、投稿論文の題目・予定分量・400字以内の要旨を添え、郵送ないしe-mailにて投稿申請を行なって下さい(投稿者が所員ではない場合には研究略歴を添付して下さい)。申請を取り下げる場合には、速やかにご連絡下さい。なお、投稿申請締切日の詳細についてはお問い合わせ下さい。
- 4 (投稿方法)投稿論文の正本・副本、計2部を郵送または持参して下さい。その際、論文データを記録したメディアもあわせてご提出下さい。なお、投稿論文および記録メディアは、投稿を取り下げる等、いかなる場合においてもお返しできません。
- 5 (投稿締切)例年9月中旬の投稿締切日までに上記に定めた方法でご提出下さい。投稿締切日の詳細については投稿申請時にお知らせします。
- 6 (論文審査)『紀要』編集委員会が指名する若干名によって投稿論文の審査を行います。採否が確定しましたら、速やかに投稿者にお知らせします。
- 7 (抜刷等)執筆者(共著の場合は代表者1名)に本誌5部を進呈します。また、抜き刷りについては実費で作成することができます。
- 8 (電子公開)『紀州経済史文化史研究所紀要』は電子化されウェブ上に無償で公開されます。本誌掲載の著作物の著作権は執筆者に帰属しますが、研究論文等の入稿を以て、ウェブ上における無償公開を許諾したものと見なします。
- 9 (連絡先)論文投稿に関しての窓口は紀州経済史文化史研究所事務室とします。

附則

本投稿要領は、平成28年6月28日より適用する。

附則

この改正要領は、令和3年4月1日より適用する。

附則

この改正要領は、令和4年4月1日より適用する。

[執筆一覧] ◎を付したものは投稿・査読論文である。

- ◎佐藤 顕 和歌山市立博物館 学芸員
- ◎藤本 清二郎 和歌山大学 名誉教授
- ◎芦田 昌也 和歌山大学経済学部 教授
- 長 廣利 崇 和歌山大学経済学部 教授
- ◎原 祐二 和歌山大学システム工学部 准教授
- 登城 太智 和歌山大学システム工学部 学生
- ◎山神 達也 和歌山大学教育学部 准教授
- ◎海津 一朗 和歌山大学教育学部 教授

紀州経済史文化史研究所紀要 第44号

発行日 2023年12月23日

発行所 紀州経済史文化史研究所
和歌山市栄谷930

印刷所 中和印刷紙器株式会社
和歌山市久保丁4-53

BULLETIN
OF
INSTITUTE OF KISHU ECONOMIC
AND CLUTURAL HISTORY
WAKAYAMA UNIVERSITY

CONTENTS

Articles:

A study on the separation of Shinto and Buddhism, and the establishment of a shrine dedicated to the spirits of the founder of the domain in Wakayama Domain (Prefecture) in the early Meiji era
SATO Akira (1)

Research Note:

A research on landscape of East Wakaura-Bay in early modern times: From the viewpoint of development at Nunohiki-Village in the vicinity of there at that time
FUJIMOTO Seijiro (23)

Articles:

Gender Differences in Entrepreneurship through Text Mining
ASHIDA Masaya & NAGAIRO Toshitaka (1)

Detections of landform changes by SfM/MVS using various types of aerial images: toward establishing process toolkits
HARA Yuji & TOJO Taichi (21)

Changes in migration trends of Wakayama prefecture during the COVID-19 pandemic: A prefecture-level data analysis from 2018 to 2022
YAMAGAMI Tatsuya (43)

Historical material:

The Research Achievements of Mr. Ota Takashi on Ota Castle
—2023 Donation, Papers of the late Takashi Ota—
KAIZU Ichiro (61)
